



大清水中だより

教育理念 自由と責任

教育目標 よりよく生きる力を育成する

2026年（令和8年）9月2日発行 9月号

藤沢市立大清水中学校 〒251-0002 藤沢市大鋸 1400 TEL 0466-50-8353 校長 山下 尚子

学校HP <http://www1.fujisawa-kng.ed.jp/johsh/> HPは9月中旬にリニューアル、市HPに移行します。

長い夏休みが明け、学校に生徒たちの元気な声が戻ってきました。

夏休み前、ある学年だよりに「約束事はひとつ。休み明けに元気な顔を見せること」という言葉がありました。

昨日、9月1日、登校してくる生徒たちの姿を確認し、教職員一同、心底ほっとしたところです。一人ひとり、抱えている悩みはあると思いますが、まずは顔を見ると安心します。



この夏もまた、全国各地で地震や集中豪雨などの自然災害が相次ぎ、自然の猛威を痛感させられました。被災された方々へ心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。

大きな自然の力の前で、私たちは時に無力さを感じます。しかし、どのような状況でもしなやかに「生き抜く力」を育むことはできます。これからも、日々の学びや体験を通して、自分の命を守りたくましく生きていく力をつけること、そして自分自身で明るい未来を切り開く力を育めるよう、教職員一同、切磋琢磨してまいります。

保護者の皆さま、地域の皆さま、あらためて温かいご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

生徒の皆さん、気持ちも新たに、また一歩前進していきましょう！



そんな・・・、気持ちも新たに、といわれても・・・という時もありますよね。

ただ、つらい気持ちがあり、続くようであれば、信頼できる大人に相談をしてみてください。つらさを聞いてもらうだけでも気持ちが軽くなることもあります。また、今までとは違う考え方、捉え方を知ること、楽になるかも知れません。そして、乗り越えたとき、それがまた自分の力になっていくはずですよ。

今年度も、教職員研修として、教科の講習参加はもちろん、救急救命講習や災害時の対応、自己肯定感や有用感を高められるような「レジリエンス教育・強み教育」についても学びました。

レジリエンスとは、困難や強いストレス、予期せぬ危機に直面したときに、しなやかに立ち直り、元の状態へ回復・適応する力のことをそう呼んでいます。イメージとしては、伸びきったゴムが元に戻る状態、というわかりやすいでしょうか。一時的に心折れた状態になったとしても回復していく力とも考えられます。

「学校は失敗するところ」です。たとえ失敗しても、それをフィードバックして「経験に変える」ことで改善し、次に向かう「心のしなやかさ」を高めることができます。どんなに優秀でもゴムが伸びきってしまうことはあります。ゴムが伸びきって切れてしまう前に、ストレスをうまくかわすためにどんなことができるか。生徒たちが将来しなやかに前向きに生きていけることを願って、今回教職員で学びました。

これからも生徒たちと共に「失敗を経験に変える」、「心のしなやかさ」を高める経験を積んでいきたいと思います。



運動をすることや呼吸法も教わりました↑

全ての人にそれぞれの「強み」がある。そして、小さなことにも「強み」を活かすことが、大きな違いにつながる。

「うまくできる」+「わくわくする、エネルギーが湧く」=「強み」 ◀レジリエンスの根っこ ご家庭でも見つけてください。

また、災害時の対応研修については、都度更新をしていますが、何度やっても、完成することがありません。今後も、避難訓練や引き渡しの際の流れ、警報発令時の動きなど随時検討し、変更があった場合は、都度お知らせいたします。ご理解をお願いいたします。

◇夏の大会結果◇ 一生懸命、プレイする姿、応援する姿が輝いていました😊！

ソフトテニス	男女 市内大会出場 女子個人 湘南ブロック大会出場
バドミントン	市内大会 男子団体 優勝🎯 湘南地区大会 女子団体 5位 ダブルス 優勝 県大会 女子ダブルス 出場 JOC神奈川県予選 女子個人 ベスト8
サッカー	市内大会出場(高浜中と合同チーム)
バスケットボール	市内大会 男子2回戦 女子5位 湘南地区大会 女子出場
卓球	市内大会 男女団体 出場 男女個人 出場
陸上	藤沢市民選手権出場 男子共通3000m 8位入賞 男子共通800m7位入賞 市内陸上出場 自己記録更新中
吹奏楽	湘南地区吹奏楽コンクール(茅ヶ崎市民文化会館) 銀賞
科学	市飛行体大会(辻堂海浜公園) 出場
グリーン部	市花だんコンクール 優秀賞



<学校公開・清流祭展示期間について>

別紙にてお知らせしておりますが、9月15日(火)から25日(金)午前まで、清流祭の作品展示期間となっています。授業や夏休み中の成果をぜひご覧下さい。(内容・場所・時間については別紙でご確認ください)
なお、ステージ参観につきましては、収容人数の関係で、人数制限を設けており、ステージ発表をする生徒の保護者で事前に申し込みがあった方のみとなっております。ご理解をお願いいたします。

<給食の食具提供中止について>

すでに「すぐーる」にてお知らせしておりますが、10月14日(水)からの給食には食具(箸、スプーン)がつかません。お手数ですが、毎月配信されるメニューを確認いただき、食具の持ち帰りをお願いいたします。

【みんなで取り組む防災】

7/29(水)横浜市民防災センターで地域の方々と大清水小・本校職員が「風水害」について学んできました。風水害は予見できる(予報で判断できる)ので、平時に次のことを話し合っておく必要があります。

①日頃から水害時どう動くかを家庭で決めておく

(在宅避難する・レベル○なら避難所に行く)

②学校や職場、買物、病院などから帰宅するルート上の危険

箇所の把握(マンホール、水の溜まりそうな低いところ、等)

災害が来ても、みんなで安全にかわせるように。

非常用トイレの準備も！一人1日5回分は必要です。

地域からのうれしいお声

ご近所の高齢の女性から学校にお電話をいただきました。「歩けなくなり困っていたら、大清水中の男子2名が支えて家まで連れて行ってくれたんです。本当に助かりました。ありがとうございました。」とのことでした。いいですねえ、大清水中生。

